

## 【】大日本帝国憲法

## [問題]

わが国は、ヨーロッパの法制度を手本に近代化を進め、1889年に大日本帝国憲法を定めた。この憲法では、(天皇/国民)が統治権をもち、国民の権利については、いくつかの自由や権利を認めていたが、その範囲を(法律/裁判)によっていつでも制限することができる」とされていた。

(岩手県)

## [解答欄]

--	--

[解答] 天皇 法律

## [解説]

1889年に発布された大日本帝国憲法は、制定者が天皇である<sup>きんてい</sup>欽定憲法であった。(日本国憲法のように、国民またはその代表者が制定者である憲法は<sup>みんてい</sup>民定憲法という。) 大日本帝国憲法第1条は「大日本帝国八万世

一系の天皇之を統治ス」と、主権者が天皇であることを定めている。(日本国憲法では、主権者は国民である。) また、人権を天皇が<sup>おんけい</sup>恩恵によって与えた「臣民の権利」とし、法律によって制限できるものとした。(日本国憲法では、人権は誰でも生まれながらもっているものであり、法律によっても制限されないとしている。)

## 【大日本帝国憲法における主権者と人権】

- ・主権者=天皇  
(大日本帝国八万世一系ノ天皇之ヲ統治ス)
- ・人権=「臣民の権利」、法律で制限できる

## [問題]

大日本帝国憲法について、正しい文を次のア～エから1つ選び、記号を書け。

- ア ヨーロッパで最初に市民革命が起こったドイツの憲法を参考にしてつくられた。
- イ 憲法制定により、日本は憲法と議会をそなえたアジア最初の近代的な立憲国家となった。
- ウ 憲法では、天皇が国の元首として統治すると定められ、帝国議会は、衆議院と参議院の二院制がとられた。
- エ 憲法制定に備え、内閣制度が創設され板垣退助が初代内閣総理大臣に就任した。

(富山県)

## [解答欄]

--

[解答]イ

[解説]

アは誤り。ヨーロッパで最初に市民革命が起こったのはイギリスである。

イは正しい。

ウは誤り。帝国議会は、衆議院しゅうぎいんと貴族院きぞくいんの二院から成り立っていた。

エは誤り。初代内閣総理大臣は伊藤博文である。

[問題]

大日本帝国憲法の内容について述べた文として最も適当なものを、次のア～エの中から選んで、そのかな符号を書け。

ア この憲法は、議院内閣制を定めていたアメリカの憲法になったものであった。

イ この憲法のもとの議会は、貴族院と衆議院の二院制であった。

ウ この憲法では、労働三権が保障されており、労働条件が大きく改善された。

エ この憲法では、国民の権利は生まれながらの権利であるとして、制限なく認められていた。

(愛知県)

[解答欄]

[解答]イ

[解説]

アは誤り。大日本帝国憲法は君主権の強いドイツ憲法を手本として作られた。

イは正しい。

ウは誤り。労働三権が保障されたのは日本国憲法になってからである。

エは誤り。大日本帝国憲法は、人権を天皇が恩恵おんけいによって与えた「臣民しんみんの権利」とし、法律によって制限できるものとした。

[問題]

旧憲法である( )憲法にかわって日本国憲法が公布された。文中の( )に適語をいれよ。

(長野県)

[解答欄]

[解答]大日本帝国

【】日本国憲法

[ ] 最高法規

[問題]

日本国憲法は、国の( )法規であって、その条規に反する法律、命令、詔勅及び国務に関するその他の行為の全部又は一部は、その効力を有しない。文中の( )に適語をいれよ。

(奈良県)

[解答欄]

[解答]最高

[解説]

憲法は国の政治のあり方の基本を定めている法であり、国の最高のきまりであることから、国の最高法規といわれている。憲法に違反する法律や命令などはすべて無効である。憲法に基づいて行われる政治を立憲政治という。

【憲法の位置づけ】

- ・憲法は最高法規である  
これに反する法律等は無効
- ・立憲政治＝憲法に基づく政治

[問題]

「もし法律が憲法に違反していたらどうなるのだろう。」という疑問をもった。調べてみると、日本国憲法に「この憲法は、国の( )であって、その条規に反する法律、(中略)は、その効力を有しない。」と規定されていることが分かった。文中の( )に適語をいれよ。

(秋田県)

[解答欄]

[解答]最高法規

[問題]

日本国憲法の説明として適切なものを、次のア～エから1つ選べ。

- ア 天皇が国民に与える形でつくりられ、天皇の強い権限が示された。
- イ 教育勅語にかわってつくりられ、民主主義教育の基本が示された。
- ウ 民主化政策の一環としてつくりられ、民主主義の基本原則が示された。
- エ 社会主義を取り締まるためにつくりられ私有財産制廃止運動の禁止が示された。

(群馬県)

[解答欄]

[解答]ウ

[解説]

アは大日本帝国憲法，イは教育基本法，エは治安維持法ちあんいじほうである。

[ ] 三大原則

[問題]

次の文の ， に適語を入れよ。

わたしたちが自由に，人間らしく生きていくために必要な基本的人権を尊重するという原則，国民が政治のあり方を最終的に決めるという( )の原則，そして( )主義の原則の3つが日本国憲法の基本原則である。

(新潟県)

[解答欄]

--	--

[解答] 国民主権 平和

[解説]

日本国憲法の三大原則は、<sup>きほんてきじんけん</sup>基本的人権の尊重、<sup>そんちよう</sup>国民主権、<sup>こくみんしゆけん</sup>平和主義<sup>へいわ</sup>である。

「すべて国民は，個人として尊重される。生命，自由及び幸福追求に対する国民の権利については，公共の福祉に反しない限り，立法その他の国政の上で，最大の尊重を必要とする。」(第13条)という条文は，基本的人権の尊重をうたっている。「基本的人権の尊重」という原則を確実に実現していくためには，国民自らが政治を行う権利を持つ「国民主権」が必要である。さらに国民の幸せな生活や生命そのものを奪い去ってしまうものが戦争なので，憲法は平和主義をつらぬくことを基本原則の1つとしている。

【日本国憲法の三大原則】

- ・基本的人権の尊重
- ・国民主権
- ・平和主義

[問題]

日本国憲法の3つの基本原則は，( )，基本的人権の尊重，平和主義である。文中の( )に適語をいれよ。

(高知県)

[解答欄]

--

[解答] 国民主権

[問題]

「すべて国民は、個人として尊重される。生命、自由及び幸福追求に対する国民の権利については、公共の福祉に反しない限り、立法その他の国政の上で、最大の尊重を必要とする。」(第 13 条) この条文は、日本国憲法の 3 つの基本原理のうち、何について述べたものか。

(青森県)

[解答欄]

[解答]基本的人権の尊重

[問題]

次の文は、基本的人権に関わる日本国憲法第 13 条の条文の一部である。( )にあてはまる語句は何か。漢字 2 字で書け。

すべて国民は、( )として尊重される。

(福島県)

[解答欄]

[解答]個人

[ ] 国民主権

[国民主権]

[問題]

国の政治のあり方を最終的に決定する権利は、わたしたち国民にある。この内容を表す語句で、日本国憲法の三大原則の1つを、漢字4字で書け。

(長野県)

[解答欄]

[解答]国民主権

[解説]

主権とは国の政治のあり方を最終的に決定する権限である。主権をもつ者を主権者という。大日本国憲法においては天皇が主権者であったが、日本国憲法は国民を主権者とした。すなわち、国の政治の決定権は国民がもっており、政治は国民によって行われるという国民主権を憲法の三大原則の1つとした。日本国憲法前文には「日本国民は、…ここに主権が国民に存することを宣言し、この憲法を確定する。そもそも国政は、国民の厳粛な信託によるものであって、その権威は国民に由来し、その権力は国民の代表者がこれを行使し、その福利は国民がこれを享受する。」とある。また、憲法第1条は「天皇は日本国の象徴であり、日本国民統合の象徴であってこの地位は主権の存する日本国民の総意に基づく。」と示している。

【国民主権】

天皇主権 → 国民主権

天皇は 象徴

[問題]

国民主権は、日本国憲法の3つの基本原理(基本原則)の1つであるが、この場合の主権とは何かを説明せよ。

(岡山県)

[解答欄]

[解答]国の政治のあり方を最終的に決定する権限

[問題]

日本国憲法の前文には、「日本国民は、正当に選挙された国会における代表者を通じて行動し」とあり、さらに「ここに( )が国民に存することを宣言し、この憲法を確定する。」とある。この考え方は日本国憲法の三原則の1つである。( )にあてはまる語を漢字2字で書け。

(神奈川県)

[解答欄]

[解答]主権

[問題]

次の文章は、日本国憲法の前文の一部について述べたものである。文章中の( )にあてはまる最も適切なことばを、漢字3字で書け。なお、文章中の3か所の( )にはすべて同じことばがあてはまる。

日本国憲法は前文において、「日本国民は、正当に選挙された国会における( )を通じて行動し」として、国民が選んだ( )による政治が行われることを述べている。さらに前文では、「そもそも国政は、国民の厳粛な信託によるものであって、その権威は国民に由来し、その権力は国民の( )がこれを行使し、その福利は国民がこれを享受する」として、国民主権の原理を規定している。

(愛知県)

[解答欄]

[解答]代表者

[問題]

選挙権は、日本国憲法の3つの基本原理のうち、どの原理と最も関係が深いか。

(宮城県)

[解答欄]

[解答]国民主権



[天皇の地位]

[問題]

次の文章中の ， に適語を入れよ。

日本国憲法では、天皇は、日本国と日本国民統合の( )とされ、政治についての決定権をもたず、憲法の定める( )のみを行う。

(補充問題)

[解答欄]

--	--

[解答] 象徴 国事行為

[解説]

憲法第1条は「天皇は日本国の象徴であり、日本国民統合の象徴であって、この地位は主権の存する日本国民の総意に基く。」と示している。天皇は主権者ではなく、政治についての決定権はもたず、憲法の定める国事行為のみを行うことが定められている。

国事行為としては、内閣総理大臣の任命、最高裁判所長官の任命、法律の公布、国会の召集、衆議院の解散、栄典の授与、外国大使の接受などがある。これらの国事行為は、形式的・儀礼的なものであり、例えば、内閣総理大臣を実質的に決めるのは国会による指名であり、天皇は指名された通りに任命を行うのみである。また、これらの国事行為には内閣の助言と承認が必要とされ、内閣がその責任を負う。

【天皇の地位】

- ・日本国の象徴、日本国民統合の象徴
- ・形式的な国事行為のみを行う

↓  
内閣の助言と承認が必要

[問題]

日本国憲法の原理の1つに国民主権がある。天皇の国事行為を定めた憲法第3条では「天皇の国事に関するすべての行為には、内閣の( )と( )を必要とし、内閣が、その責任を負ふ。」とある。 ， に適する語句を書け。

(福井県)

[解答欄]

--	--

[解答] 助言 承認

[問題]

次の文の ， の( )内より適語を選べ。

「天皇の (国事 / 政治)に関するすべての行為には， (国会 / 内閣)の助言と承認を必要とし， が，その責任を負ふ。」(憲法第3条)

(愛媛県)

[解答欄]

--	--

[解答] 国事 内閣

[問題]

天皇は内閣の助言と承認のもとに国事行為を行うが，次のなかで，天皇の国事行為ではないものを1つ選び，記号で答えよ。

[ 法律の公布 衆議院の解散 栄典の授与 条約の締結 ]

(宮崎県)

[解答欄]

--

[解答]条約の締結

[解説]

じょうやく ていけつ  
条約の締結は内閣の仕事である。

[問題]

次のア～エのうち，日本国憲法に定められている天皇の国事行為にあてはまらないものを1つ選び，その記号を書け。

ア 法律を公布すること イ 衆議院を解散すること

ウ 最高裁判所の長官を指名すること エ 国会を召集すること

(神奈川県)

[解答欄]

--

[解答]ウ

[解説]

ウが誤り。最高裁判所の長官の指名は内閣が行う。天皇はその指名に基づいて形式的に任命を行うのみである。

[ ] 平和主義

[憲法 9 条]

[問題]

次は憲法の第何条か。

「日本国民は、正義と秩序を基調とする国際平和を誠実に希求し、国権の発動たる戦争と、武力による威嚇又は武力の行使は、国際紛争を解決する手段としては、永久にこれを放棄する。」「前項の目的を達するため、陸海空軍その他の戦力は、これを保持しない。国の交戦権は、これを認めない。」

(高知県)

[解答欄]

[解答] 第 9 条

[解説]

日本国憲法は、前文および第 9 条で、平和主義を国の基本原則とすることを定めている。9 条 1 項で「日本国民は、正義と秩序を基調とする国際平和を誠実に希求し、国権の発動たる戦争と、武力による威嚇又は武力の行使は、国際紛争を解決する手段としては、永久にこれを放棄する。」と戦争の放棄を定め、2 項で「前項の目的を達するため、陸海空軍その他の戦力は、これを保持しない。国の交戦権は、これを認めない。」と戦力の不保持・交戦権の否認を定めている。また、核兵器による被爆国である日本は、核兵器を「もたず」「つくらず」「もちこませず」という非核三原則を掲げている。

[問題]

次の条文中の ， に適する語句を下の[ ]からそれぞれ選べ。

日本国憲法第 9 条「日本国民は、正義と秩序を基調とする国際平和を誠実に希求し、国権の発動たる( )と、武力による威嚇又は武力の行使は、国際紛争を解決する手段としては、永久にこれを放棄する。」「前項の目的を達するため、陸海空軍その他の戦力は、これを保持しない。国の( )は、これを認めない。」

[ 戦争 交戦権 自衛権 侵略 侵略 ]

(鳥根県)

[解答欄]

<input type="text"/>	<input type="text"/>
----------------------	----------------------

[解答] 戦争 交戦権

[問題]

次の文は、平和主義について、その内容が示されている日本国憲法の条文の一部である。 、 にあてはまる語句を書け。

陸海空軍その他の( )は、これを保持しない。国の( )は、これを認めない。

(福島県)

[解答欄]

--	--

[解答] 戦力 交戦権

[問題]

国民主権、基本的人権の尊重、( )主義は日本国憲法の 3 つの基本原則である。文中の( )に適語をいれよ。

(岐阜県)

[解答欄]

--

[解答]平和

[問題]

「平和主義」について、右の資料にある「戦争放棄」という目的を実現するために、日本国憲法第 9 条ではどのようなことが定められているか、1 つ書け。

(佐賀県)

[解答欄]

--

[解答]戦力を保持しない(交戦権を認めない)



[問題]

日本の平和主義や防衛政策について、正しいものを次のア～エから1つ選び、記号で答えよ。

- ア 非核三原則とは「核兵器を持たず、作らず、使用せず」のことである。
- イ 日本はPKO協力法を制定したが、1度も自衛隊を海外に派遣していない。
- ウ 日本政府は、自衛隊は自衛のための必要最小限の実力であって、憲法第9条の禁止している「戦力」ではない、という立場にたっている。
- エ 日本の防衛関係費は年々減少し、近年はGDP(国内総生産)に占める割合は1%以下である。

(沖縄県)

[解答欄]

[解答]ウ

[解説]

ウが正しい。自衛隊が憲法9条の「戦力」にあたり、憲法に違反するのではないかという議論は自衛隊発足時から現在まで続いている。法律的解釈として、自衛隊が「戦力」にあたるかいなか、議論が分かれているが、素直に解釈する限り自衛隊は「戦力」そのものであり、したがって、自衛隊の存在は憲法に違反しているという以外にない。しかし、自衛のための戦力をまったくもたず、厳しい国際環境の中で平和を保つことができると考えるのはあまりに非現実・非常識である。政府は、自衛隊は憲法にいう「戦力」ではないという立場をとっているが、これは、現実と憲法のギャップを考えると、やむをえない言い訳であろう。憲法を現実に合ったものにするために、憲法改正を行うべきという意見も少なくない。

[非核三原則]

[問題]

被爆国である日本は、核兵器を「持たず、つくらず、持ちこませず」という原則を掲げている。この原則の名称を書け。

(埼玉県)

[解答欄]

[解答]非核三原則

[解説]

1967年、総理大臣<sup>さとうえいさく</sup>佐藤栄作は、核兵器を「持たず、つくりず、持ちこませず」という非核三原則を示した。国際連合は1968年に総会で、核兵器の保有国を増やさないことを目的として、核拡散防止条約を採択した。

[問題]

非核三原則とは、どのような原則か。書け。

(群馬県)

[解答欄]

--

[解答]核兵器を持たず、つくりず、持ちこませずという原則

[問題]

核兵器による唯一の被爆国である我が国は、平和主義を日本国憲法の基本原則(基本原則)の1つとしてかけ、核兵器を「持たず、( )、持ちこませず」という非核三原則を宣言し、国際平和に協力しようと努力してきた。一方、国際連合は1968年に総会で、核兵器の保有国を増やさないことを目的として、( )条約を採択した。この条約は1970年に発効した。

(岡山県)

[解答欄]

--	--

[解答] つくりず 核拡散防止

[ ] 憲法改正

[問題]

憲法の改正は、各議院の総議員の 3 分の 2 以上の賛成で、( )が、これを発議し、国民に提案してその承認を経なければならない。文中の( )に適語をいれよ。

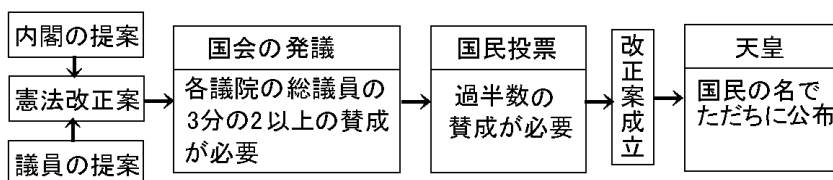
(大分県)

[解答欄]

[解答]国会

[解説]

【憲法改正の手続き】



憲法は国の基本法であり最高法規であるので、<sup>ほうき</sup> 軽々しく改正すべきではない。憲法の改正に<sup>しんちよう</sup> 慎重な手続きが定められているのはこのためである。まず、内閣または国会議員が憲法改正案を提案し、衆議院・参議院の各院において、<sup>そうぎいん</sup> 総議員の 3 分の 2 以上の賛成で国会が憲法改正を<sup>はつぎ</sup> 発議する。

法律案であれば、「出席議員」の<sup>かはんすう</sup> 過半数で可決されるが、憲法改正は「総議員」の「3 分の 2 以上」と、条件を厳しくしている。

次に、憲法改正の可否について、<sup>こくみんとうひよう</sup> 国民投票を行い、その過半数の賛成があれば憲法改正が成立する。国民投票を行うのは国民の意思を直接反映するためである。法律であれば、間接民主制の原則によって、通常、国民が選んだ議員によって構成される国会の議決のみで法律が成立する。しかし、憲法改正は非常に重要なので、さらに、国民投票を実施して直接、<sup>しゅけんしや</sup> 主権者である国民の意思を反映させる直接民主制の考え方が取り入れられている。憲法改正が成立したときは、天皇が国民の名で<sup>こうふ</sup> 公布する。

[問題]

次の文の , の( )内より適語を選べ。

憲法改正は、衆議院と参議院のそれぞれで、(総議員 / 出席議員)の (過半数 / 3 分の 2 以上)の賛成で発議する。

(熊本県)

[解答欄]

--	--

[解答] 総議員 3分の2以上

[問題]

次は憲法改正の手続きを示したものである。～の( )内から適語を選べ。

- 各議院の総議員の (過半数 / 3分の2以上)の賛成で, (天皇 / 国会)が発議し, 国民に提案する。
- 特別の国民投票または国会の定める選挙の際に行われる投票で, 有効投票の (3分の2以上 / 過半数)の賛成を得て承認される。
- (国会 / 天皇)は国民の名で直ちに公布する。

(和歌山県)

[解答欄]

--	--	--	--

[解答] 3分の2以上 国会 過半数 天皇

[問題]

日本国憲法では, 憲法改正の手続について次のように規定している。( )に入る語句の組み合わせとして適切なものを下のア～エから1つ選び, 記号で答えよ。

[憲法第96条]

( a )以上の賛成で, 国会が, これを発議し, 国民に提案してその承認を経なければならない。この承認には, 特別の( b )又は国会の定める選挙の際行はれる投票において, その過半数の賛成を必要とする。

- ア a 衆議院の総議員の3分の2      b 国民投票  
イ a 参議院の総議員の過半数      b 住民投票  
ウ a 各議院の総議員の3分の2      b 国民投票  
エ a 各議院の総議員の過半数      b 住民投票

(沖縄県)

[解答欄]

--

[解答]ウ



[問題]

日本国憲法の改正の手続きを、「各議院の」という書き出しで、「総議員」「国民投票」の2つの語句を使い40字程度で説明せよ。なお、2つの語句の使用順序は自由である。

(島根県)

[解答欄]

[解答]各議院の総議員の3分の2以上の賛成で国会が発議し、国民投票で承認を得る。

[問題]

国会が発議した憲法改正の提案に対して、主権者である国民に賛成または反対を問う制度を何というか。

(石川県)

[解答欄]

[解答]国民投票

[問題]

2007年5月に、日本国憲法改正の承認手続きに関連した法律が成立した。この法律は、何について定めた法律か。次から1つ選べ。

[ 国民審査 国民投票 住民投票 国事行為 ]

(香川県)

[解答欄]

[解答]国民投票

[問題]

次の資料は日本国憲法の一部である。資料の下線部は、日本国憲法の基本的な原則(原理)のうち、何にもとづいたものか。

第96条

この憲法の改正は、各議院の総議員の3分の2以上の賛成で、国会が、これを発議し、国民に提案してその承認を経なければならない。

(熊本県)

[解答欄]

[解答]国民主権

[問題]

最高法規である憲法の改正には慎重な手続きが必要とされている。国会の発議後に国民投票が実施される目的は何か。簡潔に書け。

(佐賀県)

[解答欄]

[解答]国民の意思を直接反映させるため。

[解説]

法律であれば、間接民主制の原則によって、通常、国民が選んだ議員によって構成される国会の議決のみで法律が成立する。この場合国民主権は国会を通して間接的にはたらく。しかし、憲法改正は非常に重要なので、さらに国民投票を実施して、直接主権者である国民の意思を反映させるようにしている。すなわち、国民主権をより強くはたらかせるように、直接民主制の考え方が取り入れられている。

[問題]

日本国憲法の改正と法律の制定について書かれた下のア～エのうち適切なものを、すべて選び、記号を書け。

ア 憲法の改正は、衆議院、参議院両院での可決を必要とするが、法律の制定は参議院の可決だけでよい。

イ 憲法の改正、法律の制定ともに、衆議院、参議院両院で、それぞれ総議員の3分の2以上の賛成を必要とする。

ウ 憲法の改正では、国会による発議の後に国民投票が行われる。

エ 天皇による公布は、憲法の改正の場合も、法律の制定の場合も行われる。

(長野県)

[解答欄]

[解答]ウ、エ

[解説]

ア,イは誤り。法律の制定も原則として衆参両議院の可決を必要とする。法律の場合は、出席議員の過半数の賛成によって可決される。

ウ,エは正しい。天皇による公布は<sup>こくじこうい</sup>国事行為の1つである。天皇には、可決された法律・改正された憲法を公布しないという権限はない。

[ ] 三大義務

[問題]

日本国憲法には国民の権利だけではなく、国民の義務も定めている。養育する子どもに対して普通教育を受けさせる義務、納税の義務、( )の義務は国民の三大義務とよばれている。

(新潟県)

[解答欄]

[解答] 勤労

[解説]

日本国憲法に定められた国民の三大義務は、<sup>きんろう</sup>勤労の義務、子どもに普通教育を受けさせる義務、<sup>のうぜい</sup>納税の義務である。このうち、勤労と教育については、義務であると同時に権利でもある。憲法 27 条 1 項に

**【国民の三大義務】**

- ・子どもに普通教育を受けさせる義務
- ・勤労の義務
- ・納税の義務

「すべて国民は、勤労の権利を有し、義務を負う。」、26 条に「すべて国民は、法律の定めるところにより、その能力に応じて、ひとしく教育を受ける権利を有する」(1 項)、「すべて国民は、法律の定めるところにより、その保護する子女に普通教育を受けさせる義務を負ふ。義務教育は、これを<sup>むじょう</sup>無償とする。」(2 項)とある。

[問題]

税を納めることは、日本国憲法に定められている日本国民の三大義務の 1 つである。他の 2 つの義務を答えよ。

(島根県)

[解答欄]

[解答] 勤労の義務、子どもに普通教育を受けさせる義務

[問題]

国民の三大義務の 1 つに「保護する子女に普通教育を受けさせる義務」がある。日本国憲法に定められている国民の三つの義務のうち、ほかの 2 つの義務をそれぞれ書け。

(北海道)

[解答欄]

[解答]納税の義務，勤労の義務

[問題]

日本国憲法における国民の3つの義務として適当でないものを，次のア～エから1つ選んで記号で書け。

ア 納税の義務    イ 勤労の義務  
ウ 投票の義務    エ 教育を受けさせる義務

(福井県)

[解答欄]

[解答]ウ

[問題]

次の文の ， に適語を入れよ。

「すべて国民は，勤労の( )を有し，( )を負ふ。」

(大阪府)

[解答欄]

--	--

[解答] 権利      義務

[問題]

日本国憲法で明らかにされている国民の義務のなかには，同時に国民の権利でもあるものがある。1つは，すべて国民は，教育を受ける権利を有し，同時に，その保護する子女に普通教育を受けさせる義務を負うということ，もう1つは，すべて国民は( X )の権利を有し，同時に(X)の義務を負うということである。Xにあてはまる語句を答えよ。

(三重県)

[解答欄]

[解答]勤労

[問題]

日本国憲法は、すべて国民は、法律の定めるところにより、その能力に応じて、ひとしく教育を受ける権利を有することを保障し、その保護する子女に普通教育を受けさせる( )を負うと定めている。

(香川県)

[解答欄]

[解答]義務

[印刷 / 他の PDF ファイルについて]

このファイルは、FdData 入試社会(16,200 円)の一部を PDF 形式に変換したサンプルで、印刷はできないようになっています。製品版の FdData 入試社会は Word の文書ファイルで、印刷・編集を自由に行うことができます。

FdData 入試社会・入試理科全分野の PDF ファイル、FdData 中間期末(社会・理科・数学)全分野の PDF ファイル、および製品版の購入方法は <http://www.fdtex.com/dan/> に掲載しております。

下図のような、[FdData 無料閲覧ソフト(RunFdData2)]を、Windows のデスクトップ上にインストールすれば、FdData 中間期末・FdData 入試の全 PDF ファイル(各教科約 1800 ページ以上)を自由に閲覧できます。次のリンクを左クリックするとインストールが開始されます。

RunFdData 【 <http://fddata.deci.jp/lnk/instRunFdDataWDs.exe> 】

ダイアログが表示されたら、【実行】ボタンを左クリックしてください。インストール中、いくつかの警告が出ますが、[実行][許可する][次へ]等を選択します。

【イメージ画像】



【Fd 教材開発 : URL <http://www.fdtex.com/dat/> Tel (092) 404-2266】